

こみゆにていぶらぎ八潮における東京ベイ eSG プロジェクト 先行プロジェクトの実施について

1. 目的

東京都による「東京ベイ eSG プロジェクト 先行プロジェクト」の補助事業として、ランドブレイン株式会社が実証中の垂直水耕栽培施設（以下「栽培施設」という。）を品川区立区民活動交流施設（こみゆにていぶらぎ八潮）に設置し、最先端テクノロジーを活用した都市型農業の実証実験を実施することで、持続可能な自然環境づくりへの区民の理解促進を図る。また、植物の収穫体験等を通じた地域交流事業の実施により、八潮地区の魅力あるまちづくりを推進する。

※「東京ベイ eSG プロジェクト」とは

東京都が策定した、東京湾に面するベイエリアを舞台に 50 年・100 年先までを見据えたまちづくりを構想するプロジェクト。2025 年 3 月に「東京ベイ eSG プロジェクト (Version 2.0)」を公表。

※「先行プロジェクト」とは

東京ベイ eSG プロジェクトの先駆けとして「次世代モビリティ」、「最先端再生可能エネルギー」、「環境改善・資源循環」の 3 つの分野で実施（今回品川区で実施するのは「環境改善・資源循環」の分野）。

2. 経緯

企画課が運営する「しながわシティラボ」へ、ランドブレイン株式会社より実証実験提案型の提案があり、提案内容は、「循環型都市農業を通じた地域交流により地域の魅力向上を図る」というものだった。

3. 栽培施設の特徴

太陽光発電と雨水利用による環境負荷低減、垂直水耕栽培による省スペース化、植物の生育を促進する微生物の活用（R8 以降導入予定）、廃ガラスを再利用した植込材料の活用など先端技術を用いた都市型・循環型の農業施設。

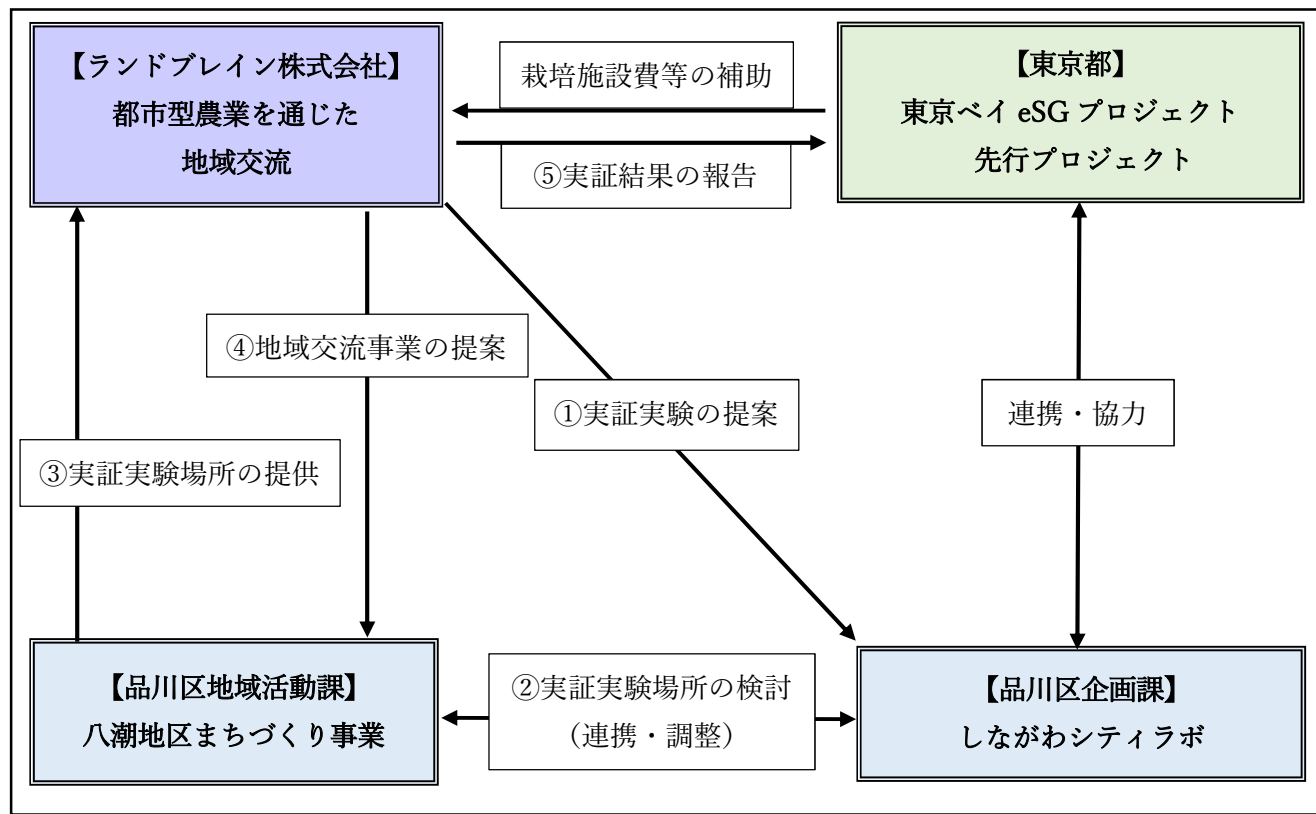
（栽培施設）



（地域交流のイメージ）



4. 事業スキーム



5. その他

令和7年9月14日（日）に第1回目の収穫体験を実施。地域住民・学生・福祉事業所の利用者などが参加し、地域住民によるハーブの収穫体験とハーブティーの試飲を行った。今後も定期的な収穫体験会の実施を予定。